

## 学会ウェブによる情報提供 — 災害委員会インターネットWGの活動 —

久田嘉章（災害委員会幹事・インターネットWG 主査）<sup>1)</sup>

1) 工学院大学建築学科，助教授，工学博士（新宿区西新宿 1-24-2, hisada@cc.kogakuin.ac.jp）

**要約** 日本建築学会・災害委員会では震災時においてウェブ及びメーリングリストにより速やかな情報収集・提供を行うため、1998 年よりインターネットWG を設立している。2001 年度からは各支部からインターネットWG 委員が選出され、情報収集・提供の役割を分担すると同時に、災害委員会・委員など関係者間の連絡網の整備を行っている。ここでは災害委員会インターネットWG の活動概要を紹介したい。

### 1. はじめに

地震災害の発生後、速やかに被害情報を収集し、公表することは、地震工学・耐震工学の発展に貢献するばかりでなく、2 次的災害の軽減や復旧・復興に至るまでのプロセスに重要な役割を果たすこと言うまでもない。災害委員会（1992 年 4 月に耐震連絡委員会を地震災害委員会に、1996 年 4 月に地震災害委員会を災害委員会と、それぞれ改称）では、災害発生時に調査活動が必要と判断された場合、災害調査ワーキンググループを速やかに設立することが求められている。従来、委員間の情報交換は電話や FAX を用いて行われていたが、1990 年代にインターネットの急速な普及により、その圧倒的な情報量とスピードからメールやホームページが主流を占めるようになった。このような背景から災害委員会では、災害時においてウェブ及びメーリングリストにより速やかな情報収集・提供を行うため、1998 年にインターネットWG を設立した。さらに 2001 年度からは各支部からインターネットWG 委員が選出され、情報収集・提供の役割を分担すると同時に、災害委員会・委員など関係者間の連絡網の整備を行っている。ここでは災害委員会インターネットWG の活動の概要を紹介したい。

### 2. 災害委員会・インターネットWG

1998 年に災害委員会（当時、柴田明徳委員長）のもとに、インターネットWG（第一期）が設立された。主査は塩原 等（東京大）、メンバーは中島正愛（京都大）、源栄正人（東北大）、飛田 潤（名古屋大）、久田嘉章（工学院大）である。主な業務は、災害委員会ホームページの立ち上げと運営、学会への災害情報の提供、委員・支部のメーリングリストの整備などである。災害委員会のホームページ<sup>1)</sup>は工学院大学建築学科

<http://kouzou.cc.kogakuin.ac.jp/Saigai/>

に置き、ウェブによる情報提供は久田及び飛田が分担して行った。この間の主な地震災害として 1999 年トルコ・コジャエリ地震、1999 年台湾・集集地震、2000 年鳥取県西部地震、2001 年インド西部地震、2001 年芸予地震

などがある。

2001 年から小谷俊介委員長のもとに第二期WG を立ち上げた。その際、地震災害調査活動指針(案)<sup>2)</sup>を整備しており、国内で災害が発生した場合には該当支部が情報収集及び発信を行うことが期待されている。このため、第二期のWG 委員には各支部からメンバーを選出した。第二期のメンバーは以下のとおりである。

WG 主査：久田嘉章（工学院大）

北海道支部：高井伸雄（北海道大）

東北支部：佐藤 健（東北大）

関東支部：山村一繁（東京都立大）

東海支部：川口 淳（三重大）

北陸支部：石川浩一郎（福井大：2003 年度まで）

田村修次（信州大：2003 年度より）

近畿支部：吹田啓一郎（京大）

中国支部：椋山健二（広島大）

神野達夫（広島大：2003 年度より）

四国支部：中田慎介（高知工科大：2003 年度まで）

九州支部：高山峯夫（福岡大）

WG は毎年、大会時に開催され、各支部の活動内容の紹介や今後の方針の確認、情報交換などを行っている。以下、第二期WG の活動を簡単に紹介する。

まずWG 委員間での情報交換を円滑に行うため、WG のメーリングリストを立ち上げた（担当：山村）。また災害委員会HP には、委員会組織・委員名簿、過去の災害情報、マニュアル・指針、掲示板などを掲載し、内容を充実させた（図 1）。一方、災害調査報告書リスト・本部サーバー（工学院大）が機能できない時のために、ミラーサーバーを東北支部と近畿支部に設置した。

各支部から情報発信を行い、また連絡網を整備するために、各支部の災害委員会HP やメーリングリストを立ち上げることが期待されている。現在、各支部で内部調整を行ったうえ、順次HP の開設は進んでいる（2003 年 7 月現在で、関東支部<sup>3)</sup>・近畿支部<sup>4)</sup>・東北支部<sup>5)</sup>）。ま

た東海支部では連絡網を確立するため支部のメーリングリストを立ち上げている。

海外における災害発生時には、WG 委員が分担でホームページを開設し、情報提供を行っている。これまでの主な海外の災害として 2001 年ワールドトレードセンターの崩壊、2003 年アルジェリア北部地震などがある。

一方、国内における災害発生時には、該当支部がウェブによる情報発信を行うことが期待されている。該当支部が機能できない場合には周辺の支部がサポートすることになっている。この間、2003 年 5 月 26 日宮城県沖の地震（三陸南地震）、同 2003 年 7 月 26 日宮城県沖北部の地震が立て続けに発生し、東北支部（担当：佐藤）が情報を提供し続けている<sup>5)-7)</sup>。

### 3. 災害委員会支部による情報提供の例

WG 開設以来、支部による地元からの災害情報を提供したはじめてのケースである 2003 年 5 月 26 日宮城県沖地震（三陸南地震）を例に、ウェブによる情報提供を簡単に紹介したい<sup>6)</sup>。同地震は 5 月 26 日の 18:24 に生じ、M7.0 の中規模の地震であったが、震源深さが約 70 km と深かったため被害がさほど大きくはなかった。このため、同日の 20 時には WG メーリングリストにより東北支部からの情報提供が可能であることを確認し、同日の 22:40 には支部が HP を開設し、情報提供を開始した<sup>7)</sup>（図 2）。翌日 27 日の 18:00 には東北支部の災害調査連絡会が開催され、調査 WG の調査方針と調査体制が決定された。翌 28 日の 4:21 には議事録と決定事項を東北支部のウェブページ<sup>5)</sup>に公開し、同日 11:39 には災害委員会本部のホームページとリンクし、災害委員会委員にメーリングリストにより通知、さらに日本建築学会の HP にもリンクがはられた。7 月 5 日に開催された三陸南部地震・災害調査速報会の参加者を対象に実施したアンケート調査によると、建築学会の会員の約 9 割、非会員の約 6 割がウェブページからの何らかの情報を入手しており、HP による情報提供の有用性が確認されている<sup>6)</sup>。

### 2. おわりに

災害委員会・インターネット WG によるウェブによる情報提供の現況を簡単に紹介した。これまでのところ幸いにして大規模な地震災害を経験しておらず、また比較的組織化が進んでいる支部で災害が生じたこともあり、WG による情報提供は比較的順調に機能している。しかしながら想定されているような宮城県沖地震や東海・東南海地震、南海地震など広域な災害が発生した場合には、ボランティアである WG 委員だけで十分な対応できるか不安な面もある。今後は会員間・各支部の連絡網をより一層拡充し、会員など協力者からの情報提供などの協力が不可欠であると考えている。なお WG の活動に関してお気づきの点・ご質問などがあれば、WG まで連絡頂きたい（saigai@aij.or.jp）。

### 参考文献・資料

- 1) 日本建築学会・災害委員会ホームページ  
<http://kouzou.cc.kogakuin.ac.jp/Saigai/>
- 2) 災害委員会・地震災害調査活動指針(案), 2001  
<http://kouzou.cc.kogakuin.ac.jp/Saigai/saigaiman01.pdf>
- 3) 日本建築学会・災害委員会・関東支部ホームページ  
<http://www.yamamura.arch.metro-u.ac.jp/SaigaiWG/>
- 4) 日本建築学会・災害委員会・近畿支部ホームページ  
<http://www.steel.dpri.kyoto-u.ac.jp/saigai/index.html>
- 5) 日本建築学会・災害委員会・東北支部ホームページ  
<http://www.disaster.archi.tohoku.ac.jp/Saigai/tohoku/index.html>
- 6) 佐藤 健, 久田嘉章, 源栄正人, ウェブページによる地震災害情報の公開とその役割 ～2003 年 5 月 26 日宮城県沖を震源とする地震についての事例を通して～, 日本災害情報学会・第 5 回研究発表大会, 2003
- 7) 災害委員会・東北支部, 2003 年 5 月 26 日 宮城県沖を震源とする地震に関する速報  
<http://www.disaster.archi.tohoku.ac.jp/topics/myg030526.html>

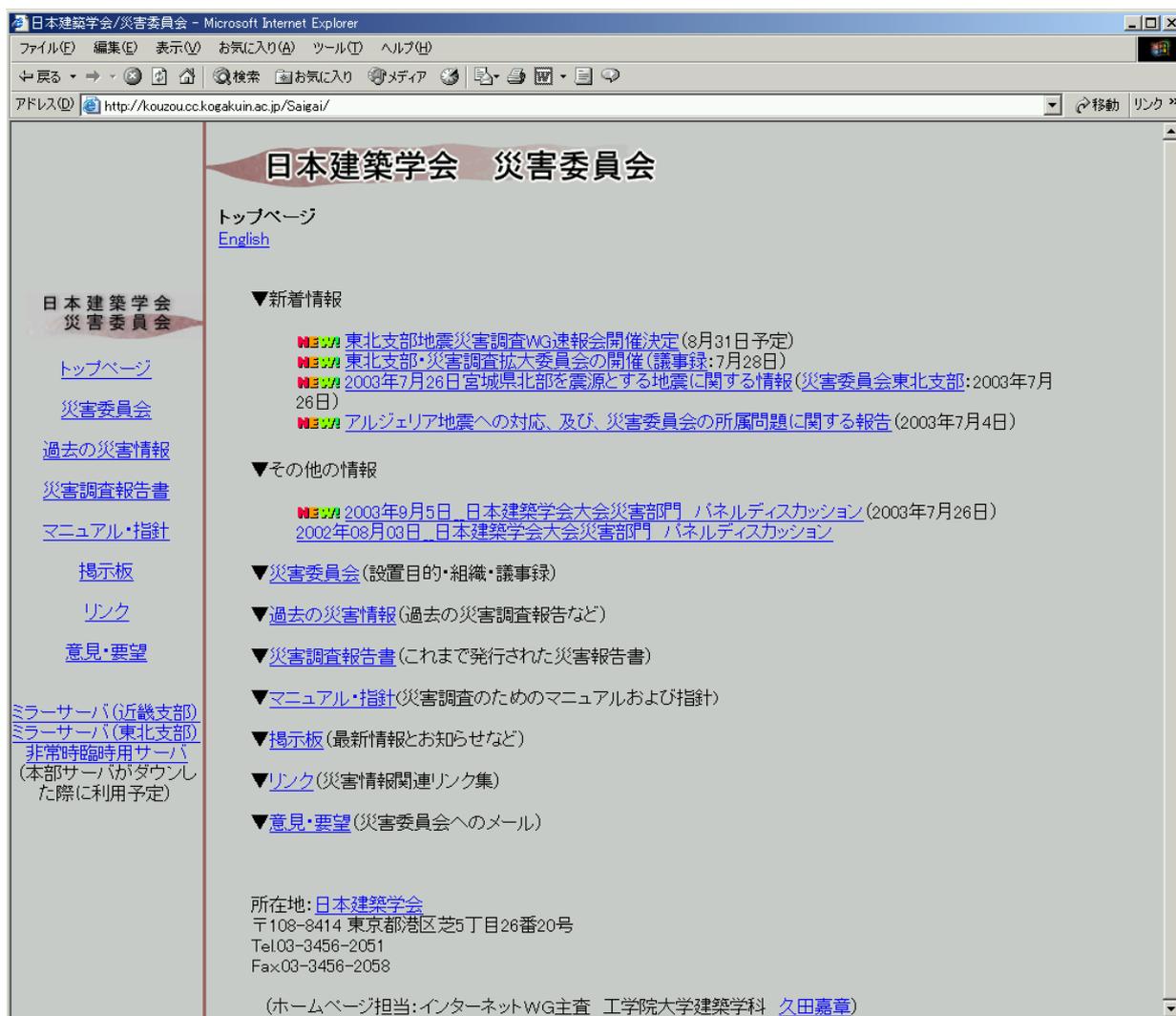


図1 災害委員会のホームページ (<http://kouzou.cc.kogakuin.ac.jp/Saigai/>)

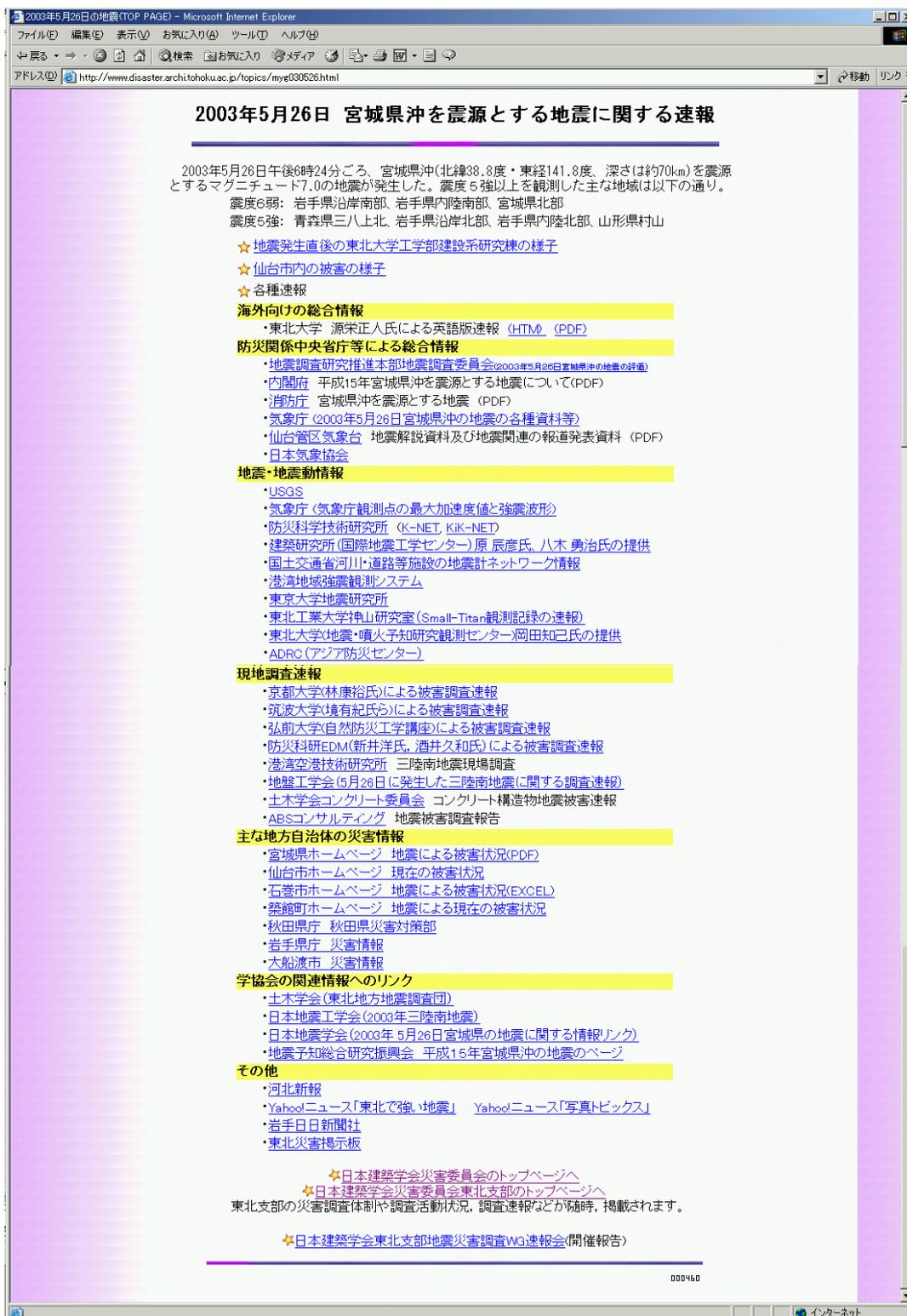


図2 災害委員会・東北支部による2003年5月26日宮城県沖地震(三陸南地震)の速報ページ (<http://www.disaster.archi.tohoku.ac.jp/topics/myg030526.html>)